



# 陵南地区だより

## 第 52 号

令和 2 年 3 月 15 日発行



各務原市社会福祉協議会  
陵南地区

### 令和元年度 会員アンケート調査結果

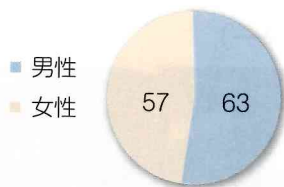
## ”たすけあえる陵南地区のためにあなたは何に参加頂けますか?”

前年度までの、「何を手伝って欲しいですか?」から、その要望に対しての具現化を探るため、「何を手伝って頂けますか」をお聞きしました。

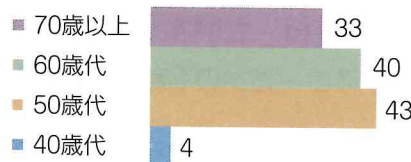
(調査サンプルは、「福祉座談会」「麻雀大会」「近隣ケアグループ研修会」参加者です)

回答人数 120名

#### ①男女別



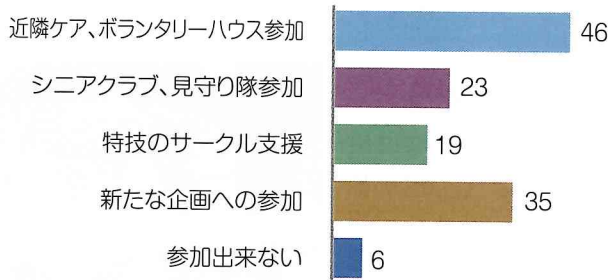
#### ②年代別



#### ③何かに参加出来ますか



#### ④町内の団体への参加は? (複数回答)



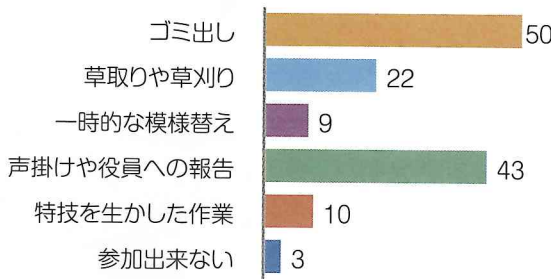
#### 考察1 (①~③)

★回答者は現在各種団体へ参加されている方が多いことありますが、77%の皆様が、様々な活動に今後も参加の意志ありとのことでした。

#### 考察2 (④)

★「新たな企画への参加」も多く、現状とは異なるサービスを求められています。  
★「特技のサークル支援」の方も、19名あり大きな人材資源と思われます。

#### ⑤近所へのたすけあいは? (複数回答)



#### 考察3 (⑤)

★「近所とのふれあい要素」(ゴミ出し・声掛けや報告)が多数あります。  
日頃のコミュニケーションを大切にして、お隣さんへの気づかいを行って頂ける方が多いと思われます。  
★「組織的支援要素」(草取りや草刈り・模様替え・特技の活用等)への参加意識も高いと思われます。

#### 今後への取組

★陵南地区の高齢化率(65歳以上の方)は、28.2%と市の27.8%より高い状況となっています。今回の調査で示して頂いた「助け合いの心」を生かし、住みやすい陵南地区を目指すことが出来る活動とは何か?? 地道な行動から探っていきたいと思います。

## 令和元年度 陵南地区社会福祉協議会の活動報告

### 福祉座談会 (6月9日 陵南福祉センター)

今年度は、『成年後見制度』と、最近制度化された『家族信託』の制度内容習得のため、講師に、市社会福祉協議会業務執行リーダーの土屋直樹様をお招きし、講義等の勉強会を行ないました。

地区社協役員、評議員及び近隣ケアグループを対象に、(48名)が参加しました。



### 友愛訪問 (6月16日 町内全般)

70歳以上の独居及び75歳以上の夫婦のみ世帯や、90歳以上の方・寝たきりの方等の近況や相談をお聞きする為、民生委員と近隣ケアグループや自治会長の協力を得て、(306世帯)のお宅を訪問しました。



### 健康ふれあい麻雀大会 (7月21日 大伊木町ふれあいセンター)

"賭けない""飲まない""吸わない"がスローガンの「第8回健康ふれあい麻雀大会」を開催しました。

今年度は、会場を「大伊木町ふれあいセンター」へ変更し、9卓(36名)の皆様参加者を頂きました。次回も多数の参加をお願いします。



### 親子ふれあいの集い (8月25日 陵南福祉センター)

第1部は新企画「人形劇」(パペットパンドラ様)

第2部は好評の「セラピードッグとの交流会」(マロンセラピードッグ協会様)のご協力で開催しました。

人形劇の舞台構成のダイナミックさには、参加者の驚きがあり、又、「セラピードッグ」のやさしさには参加者は大喜びでした。

会場の都合により、7月開催から8月へ変更しましたが、総勢120余名の参加がありました。



### 近隣ケアグループ研修会 (9月15日 陵南福祉センター)

①「地区住民による福祉活動の現状」と「わがまち茶話会」について(市社協 田中新樹様)

②「住民お互いさま活動」について(鵜沼第二地区社協会長 櫻井利章様)

③「陵南地区では何が出来るでしょうか」をテーマにした討論会以上の3部構成で実施しました。

討論会では、既に各地域において地道ながら「たすけあい活動」がなされていることもわかりました。

今後の活動に向けて生かしたいと思えます。(82名参加)



## 陵南ふれあい運動会 (10月20日) (チャリティバザー)

今年度も晴天に恵まれ、2年連続で屋外で開催することが出来ました。

多数の皆様からの出品と、多くの方々が購入参加にも訪れて頂き、大盛況のうちに終わることが出来ました。

次回も、町内の皆様の善意をお願い致します。



## ボランティアハウス訪問

### はなみずき

11月6日  
陵南福祉センター

大正琴(アンダンテ)の皆様と伺いました。

全員での合唱を中心に、懐かしい曲を10数曲を歌いました。

参加者の方々も大きな声で楽しいひと時でした。



### お茶の間II

11月21日  
朝日コミュニティセンター

今年は、色鉛筆でのぬり絵を用意してお伺いしました。

時間内に完成とはいきませんでしたが、持ち帰り完成させるとのことでした。



### 大伊木あじさい

11月17日  
大伊木町ふれあいセンター

ハウス企画イベント(介護保険の上手な使い方)の講演を受けたあと、参加者の皆様との懇談に華をさかせて頂きました。男・女参加型でなごみを感じました。



### 大牧いきいきサロン

11月22日  
大牧公民館

カラオケと麻雀大会に参加しました。

本年も多くの男・女参加型でした。

手作りのおいしいお料理も用意されていました。



## 地域たすけあいの会 (11月30日 陵南福祉センター)

年間のビックイベント今年は以下の演目で開催しました。

- ① 落語・ガマの油売り (勝笑演芸一座)
- ② 大正琴 (アンダンテ) 初招待  
    昼食
- ③ マンドリン (ピアチェボーレ) 初招待
- ④ ビンゴゲーム

昨年同様、「70歳以上の1人暮らし」「75歳以上の夫婦のみ」「90歳以上」「88歳」及び「身体障害者」の方々をご招待し、約160名の参加者がありました。

このイベントは皆さまの要望も多いことから、今後も長い継続や、幅広く喜ばれる内容に向けて検討していきます。



落語



大正琴



マンドリン

## 陵南地区社協理事の交替のお知らせ

令和元年12月より、民生・児童委員の任期満了により、以下の方々が交替されました。前理事の皆様には長年にわたるご協力有難う御座いました。新理事の皆様には、今後のご協力を宜しくお願いいたします。

敬称略

担当地区	前理事	新理事
朝日町1丁目	神戸 一成	嶺木 信孝
朝日町2丁目北	小林 正光	山口 雅己
朝日町5丁目西	服部 光成	嶋崎 昇
主任児童委員	西尾 浩二	伊藤 智恵

## 社会福祉協議会会員に加入頂き有難うございました。

陵南地区社協では

「**老いも若きも、元気な者で、支え見守るまちづくり**」を目指した活動を行っていますが、今年も多くの皆様のご理解を得て、支え合う会員に加入頂きました。今後も、地区内全ての皆さまの福祉の向上に努めてまいります。

ご加入を頂きました皆様は以下のとおりでした。

★加入会員世帯数	1,760	世帯
★口数合計	1,771	口
★会費総額	885,500	円
★地区交付金	354,000	円

この機関誌にも、社会福祉協議会の会費が使われています。

参考

★陵南自治会連合会加入世帯数 2,275 世帯

**皆様の温かいお心に、感謝いたします。**

## 陵南自治会連合会から、ご寄付を頂きました。

・「陵南ふれあい運動会チャリティバザー」売上げ金から、3万円をご寄付いただきました。有難う御座いました。

## 表 彰

本年度も地域の福祉活動に貢献された以下の方々が、市社会福祉協議会から表彰を受けられました。御尽力にお礼申し上げます。

敬称略

表彰機関	表彰区分	被表彰者
市社会福祉協議会	民生委員児童委員功労	清水 敦子
市社会福祉協議会	地域福祉感謝	友松 邦寛